

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 山陽板紙工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒704-8114 岡山市東区西大寺東1丁目2番55号	
本票作成	部署名：山陽板紙工業株式会社 製造部動力担当				
主たる業種	分類コード	14	業種名：パルプ・紙・紙加工品製造業		
事業の概要	裏白チップボール等の板紙製造業。従業員数：68人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	山陽板紙工業株式会社		岡山市東区西大寺東1丁目2番55号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 26 年度 ~ 平成 29 年度 (4 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 25 年度)			目標年度 (平成 29 年度)					
	30,142 t CO ₂			29,840 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 25 年度) の排出量					
	①	山陽板紙工業株式会社		30,142 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量：板紙等の製造数量に関係	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		1.129 t CO ₂ / (t)	1.117 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 25 年度)	達成率 (%)
指標の状況	板紙製造業	4944	15196	32.5

【目標削減率設定の基本的な考え方】

石膏ボード原紙の製造中止に伴う紙料原料製造設備が過大となり、パルパーやポンプ等の運転効率の低下を招いている。ポンプ等に対しては、インバーター装置の導入を図る。又、原動力設備においても、蒸気負荷に対応した設備（例えば、多缶設置式貫流ボイラーの導入等）に変更することによりボイラー効率等の向上を図る。

【目標削減率達成のための推進体制】

エネルギー管理企画推進者を中心に、エネルギー管理士及び各々関係部署のスタッフと、現在直面している過剰負荷設備の運転の適正化について検討し、実施可能な事についてエネルギー管理統括者である工場長と打ち合わせ実現を図る。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
山陽板紙工業(株)本社工場	① エアーコンプレッサー設備を省エネタイプに更新。 ② 空調設備をインバーター制御方式に更新。 ③ ボイラー用押し込み送風機のインバーターを省エネタイプに更新。 ④ 省エネ型高効率電動機の導入。 ⑤ 省エネ型照明設備の導入。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
山陽板紙工業(株)本社工場	① N2M/C (休止中) 駆動モーター用冷却ファンの一括停止。 平成26年度実施予定 期待効果：80 KL/年 (原油換算) ② 用水ポンプによる休転時の工業用水供給の取り止め。 平成26年度実施予定 期待効果：30 KL/年 (原油換算) ③ 排水3次処理設備の曝気ブローア装置用モーターの部分停止。 平成26年度実施予定 期待効果：50 KL/年 (原油換算)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--